MegaBit Gear TE4413TA

取扱説明書（導入編）　初版

SUMITOMO ELECTRIC NETWORKS, INC.

本製品は、不具合に対して自動的に対応できる機能または性質を持つものではなく、万一不具合があった場合に、死亡、人身傷害、もしくは重大な物損または環境破壊を直接もたらす可能性のある通信システム、原子力発電所の操業、航空機の航行、航空交通管制、生命維持装置、危険な環境におけるオンラインの制御装置、兵器システムあるいはそのような機器との組み合わせて使用または販売する目的で設計、製造されたものではありません。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を転載、複製することは禁止されています。
2. 本書および本製品は、改善のため予告なしに変更する場合があります。
3. 本書の内容に関しては万全を期していますが、不審な箇所や誤りなどお気づきの点がありましたらサービスお問い合わせ窓口までご連絡ください。
4. 本製品は、外国為替および外国貿易管理法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法による許可が必要です。

本製品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書では、本製品を安全にお使いいただくために、いろいろなマークで注意していただきたいことを説明しています。これらの注意事項を無視して誤った取り扱いをしないよう十分気を付けてください。

本書では本製品を安全にお使いいただくために、以下のマークを使用しています。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性があることを示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

誤った取り扱いによるお客様への危害や財産への損害を防止するために、以下のマークを使用して説明しています。

禁止	禁止事項を示しています。
感電注意	感電の可能性があることを示しています。
高温注意	高温による傷害の可能性があることを示しています。
発火注意	発煙または発火の可能性があることを示しています。

注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

使用上のご注意

⚠ 警告

異物を混入させないでください。
開口部や隙間から、内部に液体をこぼしたり、異物を入れたりしないでください。
ショートや発火の原因となることがあります。

⚠ 警告

不安定な場所には配置しないでください。
傾いた場所や狭い場所等には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。

⚠ 警告

電源コンセントはタコ足配線をしないでください。
タコ足配線は発火の原因になったり、電源使用量がオーバーしてブレーカーが落ちたりし、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。

⚠ 警告

濡れた手で触れないください。
また、濡れた手や汚れた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

AC アダプター（電源プラグ）の抜き差しに電源コードを持たないください。
ACアダプターを抜き差しする場合は、電源コードを持たないでACアダプターを持って抜き差ししてください。ACアダプターにほこりがついていないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。また、グラグラする電源コンセントは使用しないでください。感電やショートによる発火の原因となることがあります。

⚠ 警告

AC アダプターは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対使用しないでください。
火災、感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

付属の AC アダプターを、本製品以外には使用しないでください。
火災、感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

半年から 1 年に 1 回は AC アダプター（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、点検、清掃を行ってください。
プラグ部分に埃がたまって、火災、感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

電源コード、ケーブルをネジったり、踏みつけたりしないでください。
電源コードや接続ケーブルを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ネジる、束ねる等、しないでください。また、重いものを載せる、踏みつける、挟みこむなど、しないでください。電源コードやケーブルが破損し、火災、感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

使用する電圧を間違えないでください。
定められた電源電圧以外では使用しないでください。感電、発火の原因となることがあります。

⚠ 警告

異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、すぐに使用を中止し、AC アダプター（電源プラグ）を抜いてください。
本製品の使用中に、もしも、このような異常が生じた場合は、すぐに使用を中止してACアダプター（電源プラグ）を抜いてください。そのまま使用すると、感電、発火の原因となることがあります。

⚠ 警告

キャビネットを開けて、分解、修理、改造を絶対にしないでください。
修理技術者以外の人は、絶対に、本製品の分解、修理、改造を行わないでください。
感電、やけど、発火の原因となることがあります。また、キャビネットをあけられた場合は、保証の対象外となります。

⚠ 注意

通気孔をふさがないでください。
冷却効果が低下して内部の温度が上昇し、装置の故障、発火の原因となることがあります。

⚠ 注意

湿度の高い場所での保管や使用はしないでください。
感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

温度差の大きい場所へ移動したら、すぐには使用しないでください。
本製品を寒い所から急に暖かい所に移動させたときは、本製品本体内部に結露が発生し、故障の原因となります。万一結露した場合は、電源をOFFにした状態で放置しておき、完全に乾燥させてから電源をONにしてください。

Memo　結露についての詳細は、「設置するときのご注意」を参照してください。
（☞ p.iv）

⚠ 注意

火気に近付けないでください。
ストーブなどの火気に近付けないでください。装置の変形によるショート、発火や装置温度の上昇による装置破壊の原因となることがあります。

⚠ 注意

使用中にケーブルを誤って外さないでください。
ケーブルに足など引っ掛けないでください。使用中にケーブルが抜けると、大切なデータを失うことがあります。

⚠ 注意

近くに雷が発生した時は、AC アダプター（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。
雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

長時間使用しないときは、AC アダプター（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

本製品の電源の ON、OFF は、しばらく時間をおいてから行ってください。
本製品が正常に動作しない場合があります。

設置するときのご注意

 注意

本製品を設置するときは、以下のことに注意してください。

  注意

本製品の前後左右 3cm、上 3cm には、壁や物がない場所に設置してください。
換気が悪くなると本製品本体内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

 禁止

屋外には設置しないでください。
屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。

 注意

温度 5℃～40℃・湿度 5%～85%で、結露しない場所に設置してください。
温度や湿度がこの範囲を超えたり、結露が発生すると故障の原因となることがあります。

Memo　結露とは、空気中の水蒸気が金属板の表面などに付着し、水滴となる現象です。本製品を寒い場所から急に暖かい場所に移動させたようなときには、本製品本体内部に結露が発生し、故障の原因となります。万一結露した場合は、電源をOFFにした状態で放置しておき、完全に乾燥してから電源をONにしてください。

 禁止

直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
故障の原因となることがあります。

  注意

水や油などの液体や湯気のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。

禁止

ほこりの多い場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。

禁止

衝撃のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。

注意

梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。
本製品本体内部の温度が上がり、故障や発火の原因となることがあります。

注意

接続しているケーブル類を踏まないような場所に設置してください。
ケーブルを踏むと感電や故障の原因となることがあります。

日頃のお手入れ

本製品をお手入れするときは、下記の項目をお守りください。

- 本製品の汚れは柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
- 化学ぞうきんでこすったり、ベンジン、シンナー等の薬品では拭いたりしないでください。変形、変色の原因になることがあります。
- 本製品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形、変色の原因になることがあります。

特長

MegaBit Gear TE4413TA（以下 MegaBit Gear と称します）は、IP 電話用アダプタ製品です。
IP 電話は、従来の一般電話回線を使用しないで、インターネットにより音声のやり取りを行うことができます。
従来の一般電話回線を経由した発着信も行うことができます。
本製品は次の特長があります。

・ 簡易設定（簡易モード）で必要最小限の設定を行うことで、簡単にインターネットへの接続を行うことができます。

Memo **本章では簡易設定（簡易モード）で、インターネットに接続するための設定方法を説明しています。本章の設定を行うためには、簡易設定（簡易モード）でログインする必要があります。**

注意 **簡易設定（簡易モード）以外の設定で動作させたい場合や、より詳細な設定を行いたい場合は、詳細設定（詳細モード）でログインして設定してください。（☞ 「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」）**

・ IP 電話”アダプタ”機能をサポート
本製品では IP 電話機能をサポートしています。2 台までの電話機や FAX を接続してインターネット経由による発着信が行えます。従来通りの方法で電話や FAX を利用することができます。プロバイダのネットワーク構成によっては、LAN に接続している機器へグローバルアドレスを直接割り当てることがあります。アダプタでは、本製品の LAN・WAN 間は HUB 接続と同等になります。使用できるネットワークアプリケーションの制限は基本的にはありませんが、パソコンがインターネットに直接接続されるためにセキュリティに注意する必要があります。また、WAN 側にルータ機能を搭載した機器がある場合は、本製品を経由して直接パソコンに接続されます。

・ 10BASE-T/100BASE-TX 自動認識 Ethernet LAN を装備
10Mbps/100Mbps の Ethernet リンク速度、全二重／半二重の通信方式を自動認識します。

・ 本製品で使用できる各サービス事業者様向けの基本的な設定内容が「おまかせ設定」であらかじめ登録されているので、サービス事業者様に応じた設定を簡単に行うことができます。

・DHCP クライアント機能
本製品では DHCP クライアント機能をサポートしています。DHCP による IP アドレスの自動取得を行なうことで、本製品のネットワークに関する設定を簡略化することができます。

・ セキュリティ機能を装備
他者による本製品の設定変更を防止するためのアクセス制限などのセキュリティ機能を装備しています。また、セキュリティログ機能を持っており、外部からの不正アクセスの発生時刻を記録することができます。

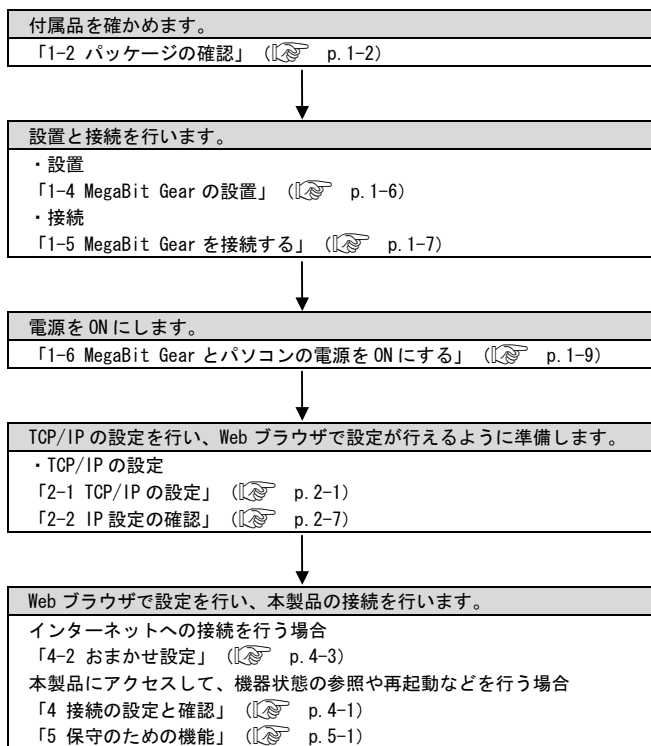
Memo **アクセス制限などの設定については、「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」を参照してください。**

・ Web ブラウザのメニュー形式画面から、すべての設定が可能です。（初期設定は、http://192.168.1.1 です）

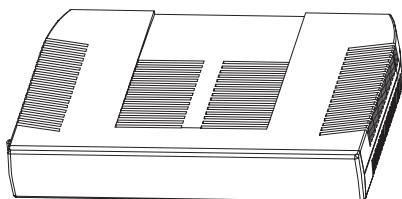
目　次

1　お使いになる前に

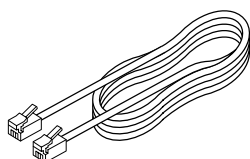
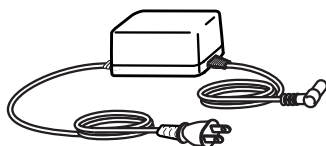
1-1 操作の流れ

本製品をお使いになる前に必要な準備や操作の大まかな流れを次に示します。

※ おまかせ設定で必要最小限の設定を行うことで、簡単にインターネットへの接続を行うことができます。詳細な設定や状態参照については、「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」を参照してください。

1-2 パッケージの確認

本製品のパッケージには、製品本体および付属品が入っています。
パッケージを開けたら、まずこれらがすべて揃っているかどうか確認してください。
万一、足りないものがありましたら、お問い合わせ窓口（☞ 別紙）までご連絡ください。

TE4413TA 本体　1 台

縦置き台

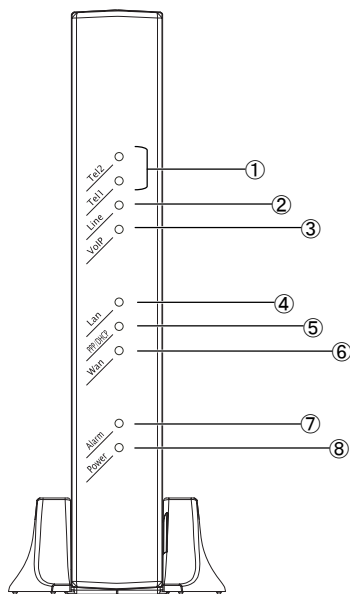
電話機コード　2 本

LAN ケーブル
(ストレート カテゴリ 5)

AC アダプター　1 個

取扱説明書（本書）　1 冊

別紙　1 枚

1-3 各部の名称と機能

1-3-1 MegaBit Gear TE4413TA

前面図

① Tel ランプ（Tel1、Tel2）

緑色に点灯：IP 電話使用時発信･呼出し中（発信側）、通話中
緑色に点滅：IP 電話使用時着信･呼出し中（着信側）
橙色に点灯：一般電話使用時発信･呼出し中（発信側）、通話中
橙色に点滅：一般電話使用時着信･呼出し中（着信側）
消灯：電話未使用

② Line ランプ

緑色に点灯：一般電話回線と接続（一般電話利用可能）
消灯：一般電話回線と未接続（一般電話利用不可能）

③ VoIP ランプ

緑色に点灯：IP 電話サーバと接続（IP 電話使用可能）
消灯：IP 電話サーバと未接続（IP 電話使用不可能）

④ Lan ランプ

緑色に点灯：LAN リンクアップ時
緑色に点滅：データが流れている時
消灯：LAN リンクダウン時

⑤ PPP/DHCP ランプ

緑色に点灯：IP アドレス取得済みで DHCP リンクアップ時
緑色に点滅：DHCP の IP アドレス取得中
緑と橙の点滅：初期化設定による起動時
消灯： DHCP 未使用時

⑥ Wan ランプ

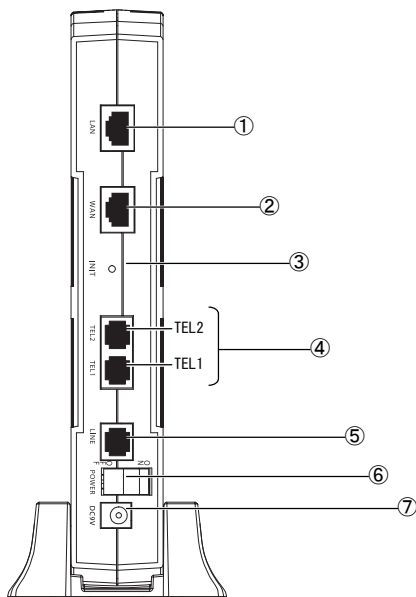
緑色に点灯：WAN リンクアップ時
緑色に点滅：データが流れている時
消灯：WAN リンクダウン時

⑦ Alarm ランプ

赤色に点灯：障害時
消灯：正常時

⑧ Power ランプ

電源の状態を示しています。
緑色に点灯：通電中
消灯：通電なし

背面図

① LAN ポート

パソコンや HUB 等の Ethernet LAN 機器を接続します。

② WAN ポート

WAN 側の機器に接続します。

③ 初期化設定起動スイッチ（INIT）

5 秒間以上押し続けると、初期化設定で再起動します。

Memo 詳細については「5-4 初期化設定での起動方法」（☞ p.5-4）を参照してください。

④ TEL ポート（TEL1、TEL2）（2 線式アナログ）

電話機または FAX を接続します。

⑤ LINE ポート（2 線式アナログ）

一般電話回線を接続します。

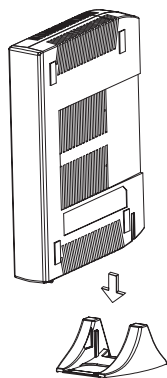
⑥ 電源スイッチ

⑦ 外部電源入力端子

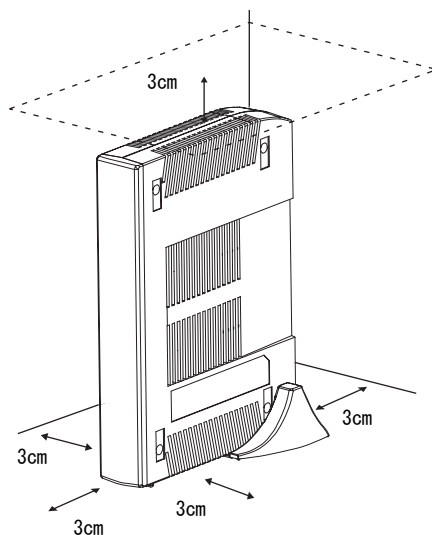
専用の AC アダプターを接続します。

1-4 MegaBit Gearの設置

1 縦置きで使用する場合は、付属の縦置き台を本製品にはめ込みます。

本製品本体後部の足と縦置き台のきりかきに合わせて、奥まで押し込んでください。

2 安定した水平なところに設置してください。

本製品の前後左右 3cm、上 3cm には、壁や物がない場所に設置してください。

縦置きの場合

横置きの場合

1-5 MegaBit Gearを接続する

ブロードバンド
ルータ

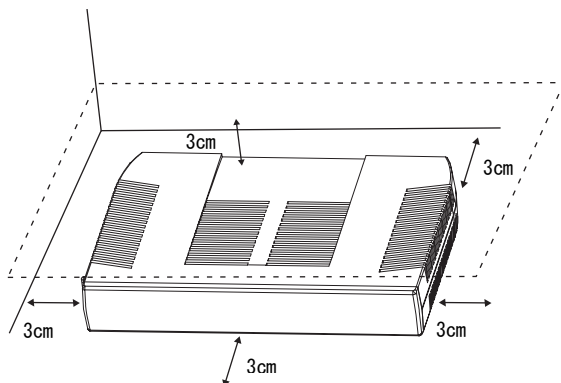
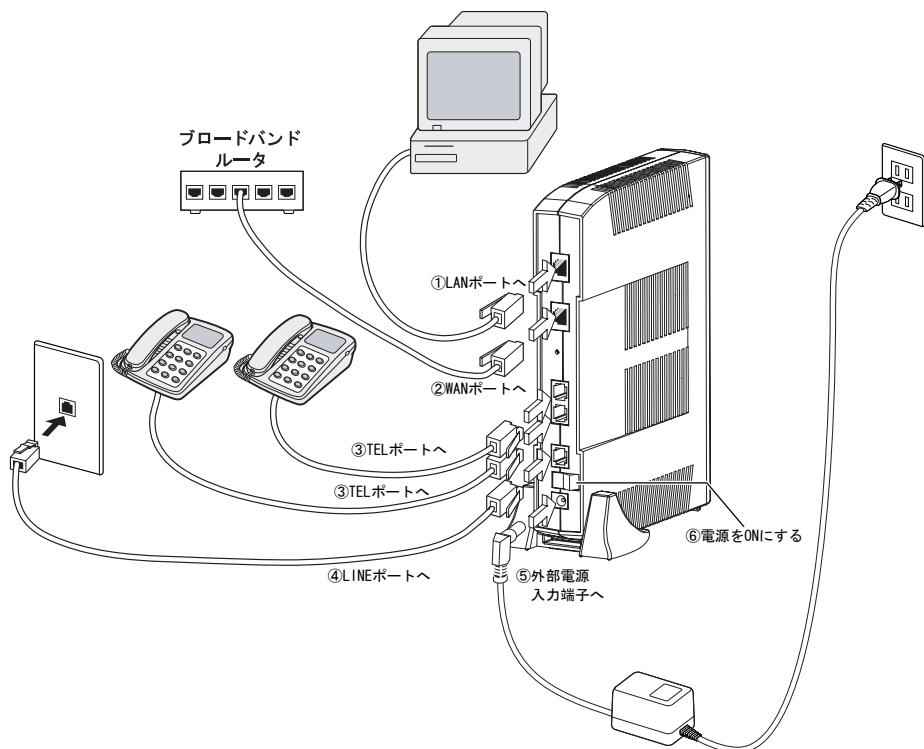
①LANポートへ

②WANポートへ

③TELポートへ

③TELポートへ

④LINEポートへ

⑤外部電源
入力端子へ

⑥電源をONにする

注意 ブロードバンドルータは、UPnP 対応のものをご使用ください。ただし、すべての UPnP 接続を保障するものではありません。

注意 本製品の設定を行う際には、ブロードバンドルータとの接続は行わないでください。

Memo 事業者のサービスによっては、電話機 2 台の接続をサポートしていない場合があります。その場合は、TEL1 ポートのみをご使用ください。

Memo 1 つの TEL ポートに接続できる電話機は 1 台のみです。

① 必要に応じて本製品の LAN ポートとパソコンを、本製品に付属の LAN ケーブルで接続します。

Ethernet HUB 等を接続する場合はクロスケーブルが必要な場合があります。Ethernet HUB の取扱説明書等で、使用する LAN ケーブルの仕様を確認してください。

② 必要に応じて本製品の WAN ポートとインターネット経由のモデム、またはメディアコンバータを LAN ケーブルで接続します。

Memo WANポートに接続するLANケーブルは、本製品に付属していません。現在ご使用中のものをお使いください。

③ 必要に応じて本製品の TEL ポートと電話機を、電話機コードで接続します。

注意 一般加入者用の電話機を接続して下さい。ホームテレホンの内線電話機やデジタル電話機等は接続できません。

Memo TELポートに接続する電話機コードは、本製品に付属していません。現在ご使用中のものをお使いください。

④ 必要に応じて本製品の LINE ポートとモジュラジャックを、本製品に付属の電話機コードで接続します。

⑤ AC アダプターを本製品の外部電源入力端子に接続します。

⑥ 本製品の電源を ON にして、Power ランプが緑に点灯することを確認してください。

電源を ON にすると自動的にセルフテストが行われます。
ランプの点灯状態でセルフテスト、通信状態、回線故障が把握できます。

1-6 MegaBit Gearとパソコンの電源をONにする

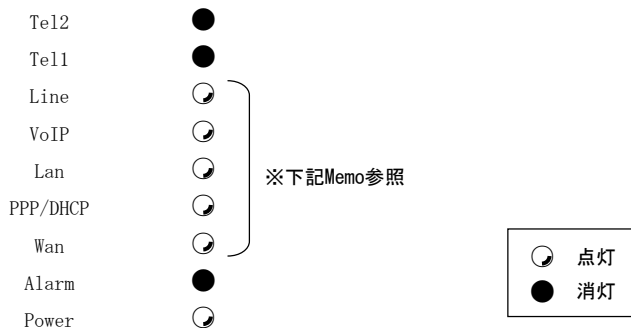
本製品とパソコンが LAN ケーブルで正しくつながれていることを確認した後、次の操作を行ってください。

1 **本製品の電源を ON にすると、本製品本体前面にあるランプが点灯することを確認してください。**

電源を ON にすると、自動的にセルフテストが行われます。

Alarm ランプが消灯したら、セルフテストが完了です。Alarm ランプが点灯していなければ、本製品が正常に動作していることを示しています。

注意 セルフテストによって異常が発見された場合は、Alarmランプが点灯します。再度設定を見直した上で、電源を入れ直しても状況が改善されない場合は、お問い合わせ窓口（☞ 別紙）までご相談ください。（☞ 「前面ランプによる確認手順」p.6-3）

2 **セルフテスト完了後、本製品本体前面にあるランプが以下のような状態（起動終了）となることを確認してください。**

Memo PPP/DHCPランプはDHCPを使用している場合、IPアドレスを取得できないと緑の点灯状態になりません。

Memo Lineランプは、LINEポートに一般電話回線が接続されている場合に、緑に点灯します。

Memo Wanランプは、WANポートにモデムやメディアコンバータが接続され起動している場合に、緑に点灯もしくは点滅します。

Memo VoIPのランプは、IP電話のサービスが開始されている場合、緑に点灯します。また、WAN側で障害が発生したりすると、点灯しないことがあります。

Memo VoIPのランプは、IP電話のサービスが開始されていなければ、緑に点灯しません。また、WAN側で障害が発生したりすると、点灯しないことがあります。（☞ 「4-2 おまかせ設定」 p.4-3）

3 パソコンを起動して、Lan ランプが点灯することを確認してください。

本製品自体へのアクセスを行う場合は、パソコンの設定を行った上で、Web ブラウザによってアクセスしてください。(☞「2 パソコンのネットワーク設定」 p.2-1)

注意 Lanランプは、パソコンの電源が入っていなかったり、LANケーブルが正しく接続されていなかったりすると点灯しません。(☞「前面ランプによる確認手順」p.6-3)

2　パソコンのネットワーク設定

本製品とご使用のパソコンを LAN ケーブルで接続して、パソコン上の Web ブラウザを使用して、本製品にアクセスすることができます。本製品へのアクセスに必要なパソコンのハードウェア、ソフトウェアは以下のとおりです。

ハードウェア：
・Ethernet インタフェースを持ったパソコンなど。

Memo　**Ethernet インタフェースの取り付け方法および設定方法については、パソコン本体や Ethernet カード等に付属している取扱説明書を参照してください。**

ソフトウェア：
・Web ブラウザソフトウェア

＜Windows の場合＞

- Microsoft Internet Explorer Ver.4.0 以上
（Ver.5.0 Service Pack 2 を除く：このバージョンでは本製品の一部の機能が正しく動作しない場合があります。Ver.5.5 以上へバージョンアップしてご使用ください。）
- Netscape Communicator Ver.4.0 以上

＜Macintosh の場合＞

- Microsoft Internet Explorer Ver.5.0 以上
- Netscape Communicator Ver.4.7 以上

2-1 TCP/IPの設定

ご使用のパソコンから本製品にアクセスするためには、ご使用の Ethernet インタフェースに対して正しく TCP/IP プロトコルの設定を行わなければなりません。ここでは、TCP/IP の設定方法について説明します。

Memo　**本製品は、工場出荷段階で自動的に IP アドレスを割り当てる機能（DHCP サーバ機能）を持たせています。そのため、パソコン側で IP アドレスを自動的に取得できるような設定を行っていれば、本製品にアクセスすることができます。一旦、設定/再起動後に再度本製品にアクセスする場合は、初期化設定（☞ p. 5-4）後にアクセスしてください。**

Windows XP の場合

1 **TCP/IP の設定を行ってください。**

① ［スタート］→［コントロールパネル(C)］を選択してクリックしてください。

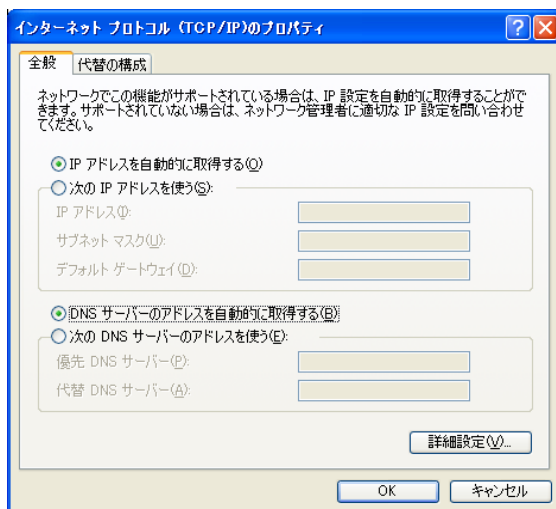
② ［コントロールパネル］画面が表示されますので、「作業する分野を選びます」から、［ネットワークとインターネット接続］のカテゴリを選択し、クリックしてください。

③ ［ネットワークとインターネット接続］画面が表示されますので、「コントロールパネルを選んで実行します」から、［ネットワーク接続］を選択してクリックしてください。

④ ［ネットワーク接続］画面が表示されますので、使用するネットワークアダプタ名が表示されている［ローカルエリア接続］を選択してダブルクリックしてください。

⑤［ローカルエリア接続の状態］の画面が表示されますので、［全般］のタブから プロパティ(P) をクリックしてください。

⑥［ローカルエリア接続のプロパティ］の画面が表示されますので、［全般］のタブから［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択してクリックし、その後で プロパティ(R) をクリックしてください。

⑦ 以下のような画面になりますので、［全般］のタブをクリックしてください。

⑧ ［IP アドレスを自動的に取得する(O)］と、［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)］を選択してください。

2 **OK をクリックしてください。**

設定が保存され、有効になります。

Windows 2000 の場合

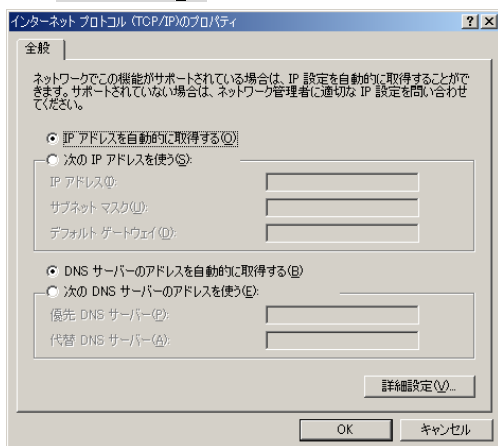
1 TCP/IP の設定を行ってください。

① ［スタート］→［設定(S)］→［コントロールパネル(C)］を選択してクリックしてください。

② ［コントロールパネル］画面が表示されますので、［ネットワークとダイアルアップ接続］のアイコンを選択してダブルクリックしてください。

③ ［ネットワークとダイアルアップ接続］画面が表示されます。マウスのポインタを近づけると使用するネットワークアダプタ名が表示される［ローカルエリア接続］のアイコンを選択してダブルクリックしてください。

④ ［ローカルエリア接続 状態］画面が表示されますので、その中の プロパティ(P) をクリックしてください。

⑤ ［ローカルエリア接続のプロパティ］画面が表示されますので、［全般］のタブの中から［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択してクリックし、その後で プロパティ(R) をクリックしてください。以下の画面が表示されます。

⑥ ［IP アドレスを自動的に取得する(O)］と、［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)］を選択してください。

2 OK をクリックしてください。

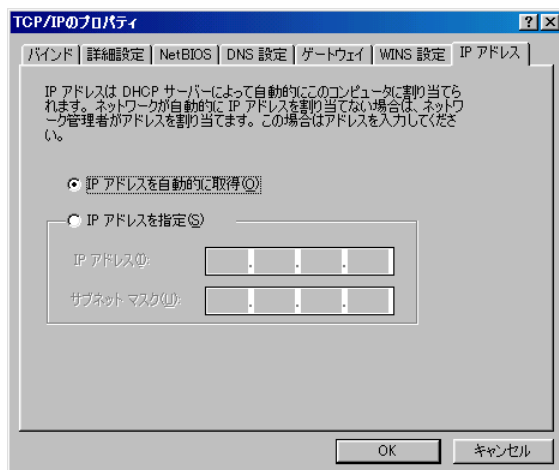
設定が保存され、有効になります。

Windows Me/98/95 の場合

1 TCP/IP の設定を行ってください。

① ［スタート］→［設定(S)］→［コントロールパネル(C)］を選択してクリックしてください。

② ［コントロールパネル］画面が表示されますので、［ネットワーク］のアイコンを選択してダブルクリックしてください。

③ ［ネットワーク］画面が表示されますので、［ネットワークの設定］のタブから使用するネットワークアダプタにバインドされた TCP/IP プロトコル表示をクリックし、その後で プロパティ(R) をクリックしてください。以下の画面が表示されます。

④ ［IP アドレス］のタブから［IP アドレスを自動的に取得(O)］を選択してください。

2 OK をクリックしてください。

「再起動」を促すメッセージがパソコン上に表示されます。再起動後に、設定内容が有効となります。

Macintosh の場合（Mac OS Ｘ以降）

1 アップルメニューから［システム環境設定］を選択してクリックしてください。

［システム環境設定］画面が表示されますので、「インターネットとネットワーク」から［ネットワーク］のアイコンをクリックしてください。［ネットワーク］画面で、［TCP/IP］画面が表示されます。

2 ［表示］、［設定］に次の内容を選択した後、画面を閉じてください。

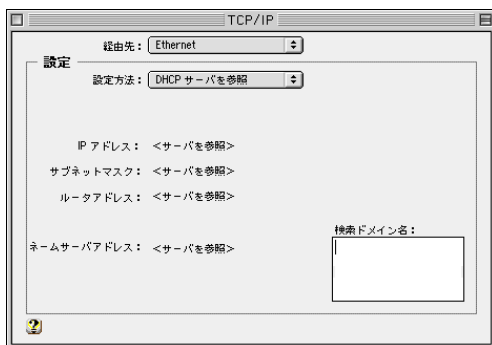
・表示　　：内蔵 Ethernet
・設定　　：DHCP サーバを参照

3 保存の確認ダイアログボックスが表示されたら、 はい をクリックしてください。

設定内容が保存され、有効になります。

Macintosh の場合（Mac OS 9 以前）

1 アップルメニューの［コントロールパネル］から［TCP/IP］を選択してクリックしてください。

［TCP/IP］画面が表示されます。

2 ［経由先］、［設定方法］に次の内容を選択した後、画面を閉じてください。

・経由先　：（内蔵）Ethernet
・設定方法：DHCP サーバを参照

3 保存の確認ダイアログボックスが表示されたら、 はい をクリックしてください。

設定内容が保存され、有効になります。

2-2 IP設定の確認

ここで示す手順に従って、パソコンに割り当てられた IP アドレスを確認してください。

注意 IP 設定を確認して、適切な IP アドレスが割り当てられていないときには、本製品へのアクセスができません。IP アドレス情報の更新を行ってください。IP アドレス情報の更新を行っても正しい IP アドレスが割り当てられない場合は、次の点を確認した上でパソコンの再起動を行ってください。

・LAN ケーブルが正しく接続されているか（Lan ランプは点灯しているか）

・TCP/IP プロトコルは正しく設定されているか（☞「2-1 TCP/IP の設定」 p.2-1）

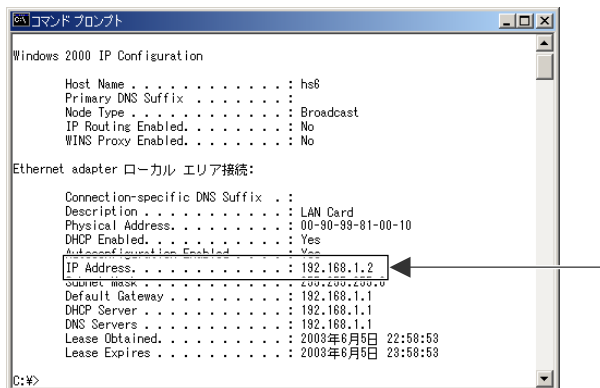
・Ethernet カードが正しくインストールされているか

Windows XP/2000 の場合

1 ［スタート］-［すべてのプログラム(P)］（Windows 2000 の場合は［プログラム(P)］）-［アクセサリ］-［コマンドプロンプト］を選択してクリックしてください。

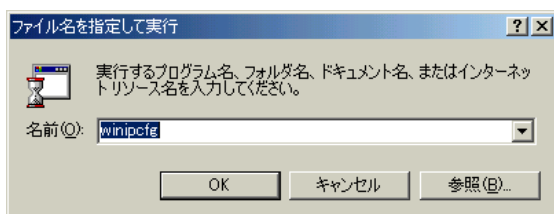
［コマンドプロンプト］ダイアログボックスが表示されます。

2 「ipconfig /all」と入力し、Enter キーを押してください。

TCP/IP の設定内容が「IP Address」の行に表示されます。

3 パソコンに割り当てられた IP アドレス情報が正しくなかった場合は、「ipconfig /renew」と入力し、Enter キーを押して、IP アドレスを更新してください。

Windows Me/98/95 の場合

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行(R)］をクリックしてください。

［ファイル名を指定して実行］ダイアログボックスが表示されます。

2 入力欄に「winipcfg」と入力し、 OK をクリックしてください。

［IP 設定］画面が表示され、TCP/IP の設定内容が表示されます。

3 パソコンに割り当てられた IP アドレス情報が正しくなかった場合は、［IP 設定］画面から、［すべて解放(A)］→［すべて書き換え(W)］の手順で更新してください。

Macintosh（Mac OS Ｘ以降）の場合

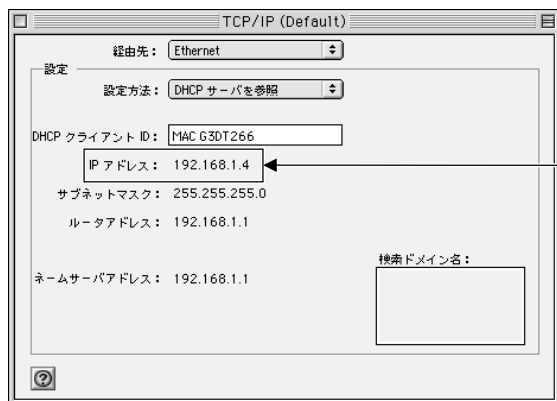
1. アップルメニューから［システム環境設定］を選択してクリックしてください。

2. ［システム環境設定］画面が表示されますので、「インターネットとネットワーク」から［ネットワーク］のアイコンをクリックしてください。［ネットワーク］画面で、［TCP/IP］画面が表示されます。

3. IP アドレス等が正しく表示されていることを確認してください。

Memo Mac OSの場合、コマンドを使ってIPアドレス情報を更新することはできません。LANケーブルを抜き差しするか、パソコンの再起動を実施してください。

Macintosh（Mac OS 9 以前）の場合

1 アップルメニューから [コントロールパネル] − [TCP/IP] をクリックしてください。
[TCP/IP] 画面が表示されます。

2 IP アドレス等が正しく表示されていることを確認してください。

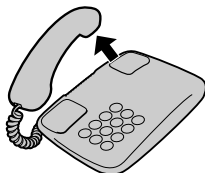
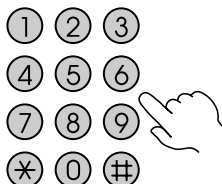
Memo Mac OSの場合、コマンドを使ってIPアドレス情報を更新することはできません。LANケーブルを抜き差しするか、パソコンの再起動を実施してください。

3　IP電話の使用方法

本製品の IP 電話機能を使用して、電話機で発着信を行う方法を説明します。

3-1 発信（電話をかけるには）

本製品の TEL ポートには、一般電話回線で使用している電話機、FAX、または FAX 付き電話機を使用することができます。

1 電話機の送受話器を取りあげます。

2 相手方の電話番号をダイヤルボタンで押します。

3 呼び出し音で、IP 電話、一般電話のどちらで発信しているかが確認できます。

（IP 電話の場合）
　ププププ、トゥルルルル（ププププ音を確認してください）

（一般電話の場合）
　トゥルルルル

4 相手の方が出たら、お話しください。

5 お話しが終わりましたら、送受話器を置きます。

注意　本製品に電源が供給できない状態や、IP電話機能が使用できない状態（VoIPランプが緑色に点灯していない状態）でも、TELポートに接続されている電話機の発信を、一般電話回線に対して行うことができます。この場合、一般回線を利用した場合の電話料金がかかります。

注意 お使いの電話機の ACR 機能、LCR 機能はオフにしてください。

Memo 続けて電話をご利用になる場合は、送受話器を 3 秒以上置いた後にダイヤルしてください。

Memo 送受話器を取りあげたまま、しばらくダイヤルボタンを押さなければハウラー音が鳴ります。

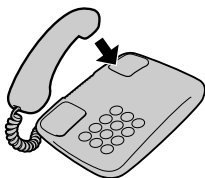
Memo FAX の発信を行う場合は、接続している FAX の操作方法に従って操作してください。

3-2 着信（電話を受けるには）

一般電話回線、IP 電話を通じて着信があると、TEL ポートに接続した電話機や FAX 付き電話機に着信します。そのときは、TEL ポートに接続された電話機から着信音が鳴ります。

1 電話機の着信音が鳴ります。

2 電話機の送受話器を取りあげて、相手の方とお話しください。

3 お話しが終わりましたら、送受話器を置きます。

注意 本製品に電源が供給できない状態や、IP 電話機能が使用できない状態（VoIP ランプが緑色に点灯していない状態）でも、TEL ポートに接続されている電話機に着信通知が届き、一般電話回線での通話を行うことができます。

4 接続の設定と確認

本章では簡易設定（簡易モード）で、インターネットに接続するための設定方法を説明しています。本章の設定を行うためには、簡易設定（簡易モード）でログインする必要があります。

注意 簡易設定（簡易モード）以外の設定で動作させたい場合や、より詳細な設定を行いたい場合は、詳細設定（詳細モード）でログインして設定してください。（「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」）

注意 簡易設定（簡易モード）で設定を行う場合は、既存の詳細設定（詳細モード）No.1 の設定内容は削除されます。ただし、簡易設定（簡易モード）の設定内容は、詳細設定（詳細モード）でログインしてそれぞれの設定項目で修正することができます。

注意 本製品の設定を行う場合には、ブロードバンドルータとの接続は行わないでください。
（「1-5 MegaBit Gear を接続する」p.1-7）

4-1 管理メニューを表示する

Web ブラウザで本製品に接続することにより、管理メニューが表示されます。

1 Web ブラウザを起動してください。

注意 JavaScriptの使用を「有効」に設定してください。

2 Web ブラウザのアドレス欄に、下記のアドレスを入力し、Enter キーを押してください。

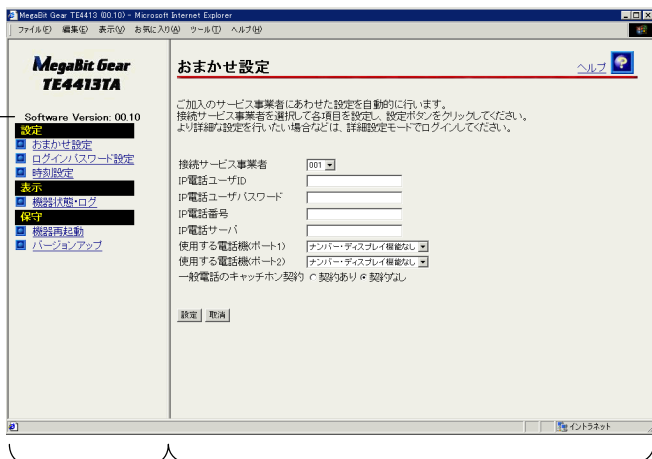
http://192.168.1.1/（このアドレスは初期値です。）
ネットワークパスワードの入力ダイアログボックスが表示されます。

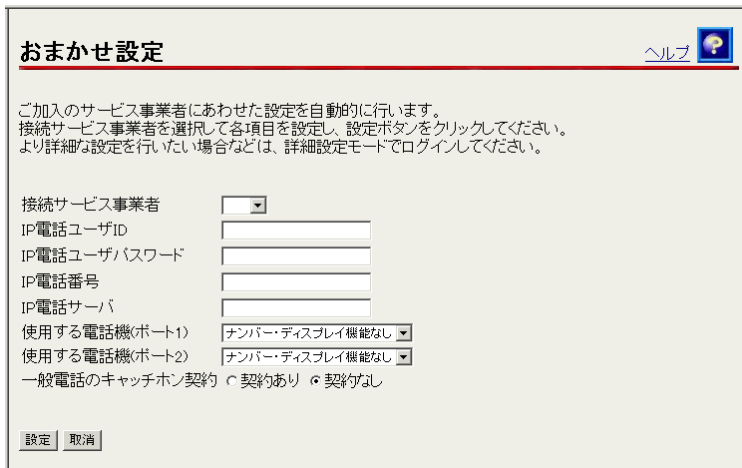
3 次のユーザ名およびパスワードを入力し、OK をクリックしてください。

・ユーザ名：user
・パスワード：user

このユーザ名、パスワードは初期値です。運用開始時にはセキュリティの観点から、ユーザ名とパスワードは、変更することをお勧めします。変更方法についての詳細は「5-1 ログインパスワード設定」（p.5-1）を参照してください。
設定したログインユーザ名やパスワードを忘れて、本製品にアクセスできない場合は、初期化設定で起動することによってアクセスすることができます。「5-4 初期化設定での起動方法」（p.5-4）を参照してください。

4 MegaBit Gear 管理メニューが表示されます。

管理メニューは、メニューフレームと操作フレームに分かれています。
メニューフレームから、「設定」「表示」「保守」の各メニューを選択すると、操作フレームに設定ページや関連情報が表示されます。

Memo この画面は、接続サービス事業者で「001」を選択したときの例です。

Memo 操作フレーム右上にあるマークをクリックすると、ヘルプが表示されます。

4-2 おまかせ設定

ご加入のサービス事業者にあわせた設定を自動的に行うことができます。
接続サービス事業者を指定することにより、本製品にあらかじめ組み込まれたサービス事業者毎の設定を呼び出して使用します。複雑な設定を必要とせず、手軽にインターネットに接続することができます。

1 **メニューフレームの おまかせ設定 をクリックしてください。**

操作フレームにおまかせ設定画面が表示されます。

おまかせ設定 ヘルプ

ご加入のサービス事業者にあわせた設定を自動的に行います。
接続サービス事業者を選択して各項目を設定し、設定ボタンをクリックしてください。
より詳細な設定を行いたい場合などは、詳細設定モードでログインしてください。

接続サービス事業者
IP電話ユーザID
IP電話ユーザパスワード
IP電話番号
IP電話サーバ
使用する電話機(ポート1) ナンバー・ディスプレイ機能なし
使用する電話機(ポート2) ナンバー・ディスプレイ機能なし
一般電話のキャッチホン契約 ○契約あり ◉契約なし

設定 取消

● 接続サービス事業者

ご加入の接続サービス事業者をご確認の上、選択してください。

注意 **接続サービス事業者が項目にない場合は、詳細設定（詳細モード）をご使用ください。（☞ 「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」）**

2 **IP電話接続用の設定を行ってください。[IP電話ユーザID]、[IP電話ユーザパスワード]、[IP 電話番号]、[IP 電話サーバ]は、いずれも接続サービス事業者が指定した値を入力してください。また、使用する電話機がナンバー・ディスプレイ機能に対応しているか否か、およびキャッチホン契約の有無を選択してください。**

注意 **本装置に接続する電話機が、ナンバー・ディスプレイに対応している場合は「ナンバー・ディスプレイ機能あり」、対応していない場合は「ナンバー・ディスプレイ機能なし」を選択してください。「ナンバー・ディスプレイ機能あり」に設定してナンバー・ディスプレイ未対応の電話機を接続すると着信時に受話器を取っても通話できない場合があります。**

注意 **キャッチホンを使用するためには、事前にNTTとの契約が必要です。**

Memo　パスワードは文字数や内容に関わらず“●●●●●●●●”や“＊＊＊＊＊＊＊＊”と8文字表示されます。確認した際に、実際に設定したパスワードの長さと異なりますが内部には設定した文字数で記録されています。
“●”や“＊”は絶対に消さないでください。1文字でも消すと設定したパスワードと異なるものになってしまいます。また、パスワードを変更される際には、すべての“●”や“＊”を消してから、新しいパスワードを1文字目から入力してください。

3 設定 をクリックしてください。本製品再起動後にサービス事業者への接続を行います。「5-3 機器再起動」（☞ p.5-3）を参照してください。

4-3 詳細設定（詳細モード）

おまかせ設定では行うことができない下記のような詳細な設定や状態参照などについては、詳細設定（詳細モード）で設定や参照を行ってください。その内容については、「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」を参照してください。

・ IP 電話発着信設定

・ 各種フィルタ

・ アクセス制限

・ 各種ログ

・ 各種テーブル参照

・ 各種統計情報

・ 設定のバックアップ・リストア

・ 各種テスト

・ バージョンアップ

注意 簡易設定（簡易モード）で設定を行う場合は、既存の詳細設定（詳細モード）No.1 の設定内容は削除されます。ただし、簡易設定（簡易モード）の設定内容は、詳細設定（詳細モード）でログインしてそれぞれの設定項目で修正することができます。

注意 簡易設定（簡易モード）を行った後で詳細設定（詳細モード）を行った場合は、「4-2 おまかせ設定」（☞ p.4-3）で選択した接続サービス事業者欄は空欄になりますが、既に設定された内容で動作します。

Memo 詳細設定（詳細モード）でのユーザ名、パスワードは以下の通りです。
・ユーザ名：root
・パスワード：root
このユーザ名、パスワードは初期値です。運用開始時にはセキュリティの観点から、ユーザ名とパスワードは、変更することをお勧めします。変更方法についての詳細は「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」の「ログインパスワード設定」を参照してください。

4-4 機器状態・ログ

通信が途切れた時など、障害の有無を参照することができます。
また、ログ内容により本製品の状態の変化を知ることができます。

1 メニューフレームから、機器状態・ログ をクリックしてください。

操作フレームに機器状態・ログ画面が表示されます。

機器状態情報では、以下の情報が参照できます。

● [機器状態情報]

・DHCP クライアント状態

DHCP クライアントを使用する設定を行っている場合に、接続の状況が表示されます。

停止中 .... 停止している
アドレス取得中 .... IP アドレスを取得中
サーバ検索中 ...... DHCP サーバを検索中
アドレス取得済 .... IP アドレスを取得済
アドレス再確認中 .. IP アドレスを再確認中

Memo IPアドレスが取得済の場合、次の情報が合わせて表示されます。

IPアドレス	:取得したIPアドレス
サブネットマスク	:取得したサブネットマスク
デフォルトゲートウェイ	:取得したデフォルトゲートウェイ
DHCPサーバ	:DHCPサーバIPアドレス
DNSサーバ	:DNSサーバIPアドレス
NTPサーバ	:NTPサーバIPアドレス

・WAN リンク状態
現在の WAN 側 Ethernet インタフェースの状態が表示されます。

「通信中」............ 接続が確立している
現在の動作モード（10Mbps/100Mbps、全二重/半二重も合わせて表示）

「停止中」............ 停止している

「異常」.............. 何らかの異常が発生し、停止している

・LAN リンク状態
現在の LAN 側 Ethernet インタフェースの状態が表示されます。

「通信中」............ 接続が確立している
現在の動作モード（10Mbps/100Mbps、全二重/半二重も合わせて表示）

「停止中」............ 停止している

「異常」.............. 何らかの異常が発生し、停止している

・ハードウェア状態
本製品のハードウェア状態が表示されます。

「正常」.............. ハードウェアに問題がない

「異常」.............. 何らかの異常が検知されている

● ［IP 電話情報］
IP 電話の現在の状態を表示します。

・IP 電話状態

「使用不可」.......... 何らかの異常が発生し、停止している

「接続待ち」.......... IP 電話サーバに接続待ち

「接続中」............ IP 電話サーバに接続中

「使用可能」.......... IP 電話サーバに接続が確立している

・IP 電話番号

「電話ポート 1」....... TEL1 ポートに割り当てられた電話番号

「電話ポート 2」....... TEL2 ポートに割り当てられた電話番号

「電話ポート 1/2」..... TEL1、TEL2 ポートに割り当てられた電話番号

・使用状況

「IP 電話中」.......... IP 電話を使用している

「一般電話中」........ 一般電話を使用している

「未使用」............ 電話を使用していない

・接続先電話番号
IP 電話使用中に接続先の電話番号を表示します。

・接続先 IP アドレス
IP 電話使用中に接続先の IP アドレスを表示します。
未使用の場合は「-」を表示します。

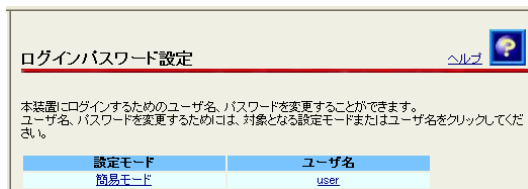
・接続時間
IP 電話、一般電話使用中において、現在の接続の累計時間を表示します。
未使用の場合は「-」を表示します。

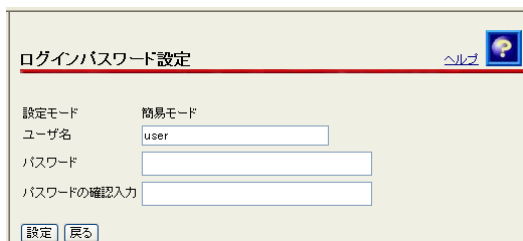
● ［ログ情報］
本製品が起動直後からメモリに上に蓄積しているログの内容が最新のものから順に表示されます。

Memo　本製品起動時点を0時とする相対時刻で表示されている場合は、「5-2 時刻設定」(☞ p.5-2）を実施してください。

Memo　最大200件までのログが蓄積されます。
200件を越えると、古いものから順に削除されます。

5　保守のための機能

本製品は、以下の保守のための機能を搭載しています。

5-1 ログインパスワード設定

本製品にログインするためのログインユーザ名、パスワードを変更します。

1 メニューフレームの ログインパスワード設定 をクリックしてください。

操作フレームにログインパスワード設定画面が表示されます。

2 簡易モード または設定されているユーザ名をクリックしてください。

ログインパスワード変更画面が表示されます。

ログインパスワード設定　ヘルプ

設定モード	簡易モード
ユーザ名	user
パスワード	
パスワードの確認入力	

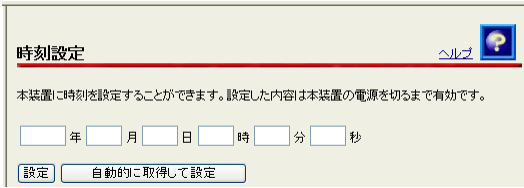
[設定] [戻る]

3 ［ユーザ名］にユーザ名を、［パスワード］および［パスワードの確認入力］にパスワードを入力してください。

Memo　32文字以内の半角英数文字および記号が使用できます。ただし、<, >, ¥, ’, ”, ?, &, %, =, :は使用できません。大文字と小文字は区別されます。

Memo　パスワードおよびパスワードの確認入力欄の入力文字は、すべて“●”や“＊”に置き換わって表示されます。

4 設定 をクリックしてください。

注意　設定内容をフラッシュメモリに書き込みます。書き込み中は、前面のPowerランプを除く全ランプが点滅します。ランプの点滅が終わるまでは、本製品の電源をOFFにしないようにしてください。フラッシュメモリへの書き込み中に電源をOFFにすると、本製品が動作しなくなります。

Memo　設定したログインユーザ名やパスワードを忘れて、本製品にアクセスできない場合は、初期化設定で起動することによってアクセスすることができます。「5-4 初期化設定での起動方法」（☞ p.5-4）を参照してください。

5-2 時刻設定

本製品の時刻を設定します。

1 メニューフレームの 時刻設定 をクリックしてください。

操作フレームに時刻設定画面が表示されます。

2 本製品の時刻を設定して、 設定 をクリックしてください。現在接続中のパソコンの時計から時刻を取得して設定する場合は、 自動的に取得して設定 をクリックしてください。

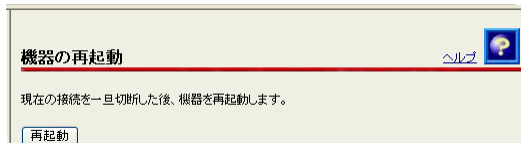
Memo　NTPサーバの設定を行っている場合には、自動的に時刻設定されます。その場合は、手動による時刻設定を行う必要はありません。（最後に設定された時刻が有効になります。）

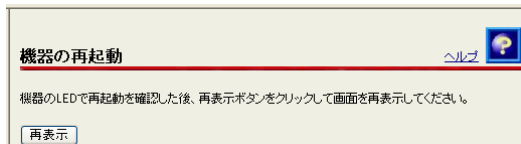
NTPサーバの設定については、「MegaBit Gear TE4413TA 取扱説明書（詳細編）」の「IPアクセス設定」を参照してください。

5-3 機器再起動

本製品では、Web ブラウザから再起動を行うことができます。

1 メニューフレームから、機器再起動 をクリックしてください。

操作フレームに本製品の再起動画面が表示されます。

2 再起動 をクリックしてください。

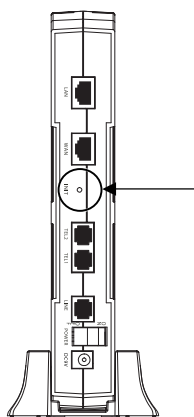
本製品の再起動中の画面が表示されて再起動します。

3 前面のランプで再起動を確認してください。

Memo 再起動中には、Webブラウザでの読み込みはできません。

Memo 再起動終了後も、特に画面の表示に変化はありません。
前面ランプで“起動完了”状態が確認できたら、「機器状態・ログ」をクリックし再起動していることを確認することをお勧めします。

5-4 初期化設定での起動方法

本製品に設定した内容（ログインユーザ名、パスワードなど）を忘れてしまい、本製品へのアクセスができなくなった場合は、初期化設定で起動することにより、本製品にアクセスできるようになります。

1 本製品本体背面にある初期化設定起動スイッチ（INIT）を5秒間押してください。

本製品は、一時的に初期化設定で再起動します。この間、前面のPPP/DHCPランプが緑と橙の点滅を繰り返します。

注意 再起動が完了した後もINITスイッチを押し続けると、本製品は、再起動を繰り返します。

2 初期化設定を使用して、パソコンから本製品へアクセスしてください。

初期化設定の値（簡易設定（簡易モード））

ユーザ名　　：user
パスワード　：user
IPアドレス　：192.168.1.1

3 必要な設定を行ったあとで、本製品を再起動してご使用ください。

6 付録

6-1 製品仕様

MegaBit Gear TE4413TA

項　目		仕　　様
LANインタフェース		
	ポート数	1ポート
	準拠規格	IEEE802.3、IEEE802.3u
	MDI/MDI-X	自動認識
	全二重/半二重	全二重、半二重
	物理インタフェース	RJ-45コネクタ
WANインタフェース		
	ポート数	1ポート
	準拠規格	IEEE802.3、IEEE802.3u
	MDI/MDI-X	自動認識
	全二重/半二重	全二重、半二重
	物理インタフェース	RJ-45コネクタ
TELインタフェース		
	ポート数	2ポート
	回線種別	2線式アナログ（NTT仕様準拠）
	物理インタフェース	RJ-11コネクタ
LINEインタフェース		
	ポート数	1ポート
	回線種別	2線式アナログ（NTT仕様準拠）
	物理インタフェース	RJ-11コネクタ
電　源		外付けACアダプター方式
外形寸法		217 mm(W)×153 mm(D)×35 mm(H) 81 mm(W)×159 mm(D)×217 mm(H)（縦置き台を使用した場合）
質　量		700g以下
動作温度		5 ～ 40 ℃
動作湿度		5 ～ 85 %（結露なきこと）
電磁妨害		VCCI Class B

本製品のOSには米国Wind River Systems,Inc.のVxWorksを採用しています。

ACアダプター

項　目	仕　　様
外形寸法	57 mm(W)× 82 mm(D)× 49 mm(H)
質　量	630g以下
電　源	AC100V±10%（50/60 Hz）
出力電圧	DC9V
安全性	電気用品安全法適合

6-2 故障かなと思ったら

トラブルが発生した場合には、以下の点を確認して障害箇所を明確にしてから、本章をお読みください。

- 前面パネルにあるランプの点灯、点滅状態
- Web ブラウザから本製品へのアクセス
- ご加入のプロバイダのホームページへのアクセス
- 電話機のご使用の可否

前面ランプによる確認手順

本製品の前面ランプ表示により、下記の流れに従って確認してください。

本製品本体前面にあるランプを確認します

はい

Power ランプが点灯していますか？

いいえ → ACアダプターの接続を確認してください。
（☞「現象：Power ランプが点灯しない」 p.6-4）

はい

Wan ランプが点灯していますか？

いいえ
WAN側LANケーブルの接続を確認してください。
（☞「現象：Wan ランプが点灯しない」 p.6-4）
※ データが流れているときは、一瞬点滅します。

はい

PPP/DHCP ランプが点灯していますか？
（DHCPを使用している場合）

いいえ
「4-2 おまかせ設定」（☞ p.4-3）の設定を確認してください。
（☞「現象：PPP/DHCP ランプが緑色に点灯しない」 p.6-4）
（INITスイッチを押して再起動した場合は、緑と橙の点滅になります。）

はい

Lan ランプが点灯していますか？

いいえ
LAN側LANケーブルの接続を確認してください。
（☞「現象：Lan ランプが点灯しない」 p.6-4）
※ データが流れているときは、一瞬点滅します。

はい

VoIP ランプが点灯していますか？

いいえ
「4-2 おまかせ設定」（☞ p.4-3）の設定を確認してください。
（☞「現象：VoIP ランプが点灯しない」 p.6-4）

はい

Line ランプが点灯していますか？

いいえ
一般電話回線の電話機コードの接続を確認してください。
（☞「現象：Line ランプが点灯しない」 p.6-4）

はい

Alarm ランプが消灯していますか？

いいえ
点滅しているときは、本製品の故障が考えられます。
（☞「現象：Alarm ランプが点滅する」 p.6-4）

はい

本製品は正しく接続されています

※その他の現象については、次ページを参考にしてください。

現象：Power ランプが点灯しない

原因：本製品に電源が供給されていません。

対処：AC アダプターが本製品に接続されていることを確認してください。

対処：AC アダプター（電源プラグ）が電源コンセントに確実に接続されていることを確認してください。

対処：電源コンセントに電源が来ている（通電している）ことを確認してください。

対処：本製品用の AC アダプターであることを確認してください。

現象：Alarm ランプが点滅する

原因：本製品の故障が考えられます。

対処：お問い合わせ窓口（☞ 別紙）までご相談ください。なお、電源を ON にした時には Alarm ランプが一時的に点灯します。

現象：Wan ランプが点灯しない

原因：WAN ポートが正しく接続されていません。

対処：LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

対処：モデムやメディアコンバータ、Ethernet HUB 側のインタフェース設定を、10Mbps 半二重固定モードにしてください。

現象：Wan ランプが不定期に点滅を繰り返す

原因：WAN 側で通信が発生した場合は一瞬消灯します。

対処：トラブルではありません。

現象：PPP/DHCP ランプが緑色に点灯しない

原因：DHCP リンクが確立していません。

対処：接続サービス事業者が適切に設定されていることを確認してください。（☞ 「4-2 おまかせ設定」 p.4-3）

現象：Lan ランプが点灯しない

原因：LAN ポートが正しく接続されていません。

対処：LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

対処：パソコンや Ethernet HUB 側のインタフェース設定を、10Mbps 半二重固定モードにしてください。

現象：Lan ランプが不定期に点滅を繰り返す

原因：LAN 側で通信が発生した場合は一瞬消灯します。

対処：トラブルではありません。

現象：発信、着信を行っても Tel ランプが点灯しない

原因：アナログ機器が正しく接続されていません。

対処：TEL ポートに電話機コードが正しく接続されていることを確認してください。

現象：VoIP ランプが点灯しない

原因：WAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていません。

対処：WAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

原因：IP 電話サーバとのリンクが確立していません。

対処：IP 電話設定の設定内容が適切に設定されていることを確認してください。（☞ 「4-2 おまかせ設定」 p.4-3）

対処：IP 電話サーバがダウンしています。契約しているプロバイダにご相談ください。

現象：Line ランプが点灯しない

原因：一般電話回線が正しく接続されていません。

対処：一般電話回線が確実に接続されていることを確認してください。

現象：設定内容や状態を見たい

対処：Web ブラウザを参照してください。（☞「4-4 機器状態・ログ」 p.4-6）

現象：ログインパスワードを忘れた

対処：本製品の初期化時には簡易設定（簡易モード）のユーザ名は「user」、パスワードは「user」です。「5-4 初期化設定での起動方法」（☞ p.5-4）を参照して出荷時の設定でログインし、もう一度、ログインユーザ名、パスワードの設定を行ってください。

現象：Web ブラウザで本製品にアクセスできない

原因：LAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていません。

対処：LAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。そして正面の Lan ランプが点灯していることを確認してください。

原因：パソコンに適切な IP アドレスが割り当てられていません。

対処：パソコンの IP アドレスを確認し、適切でなければ IP アドレス情報を更新してください。（☞「2-2 IP 設定の確認」 p.2-7）

対処：本製品の他に DHCP サーバが存在する場合は、本製品もしくは該当装置の DHCP サーバ機能を停止してください。

原因：本製品が起動中（セルフテスト中）です。

対処：モデムの起動を確認してから、再度アクセスしてください。

原因：Web ブラウザが正しく設定されていません。

対処：お使いの Web ブラウザがプロキシを使用しない設定になっていることを確認してください。

対処：お使いの Web ブラウザが JavaScript を使用する設定になっていることを確認してください。

原因：本製品との通信ができない状態になっています。

対処：本製品を再起動してください。

対処：パソコンを再起動してください。

現象：インターネットにアクセスできない

原因：LAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていません。

対処：LAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。そして正面の Lan ランプが点灯していることを確認してください。

原因：WAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていません。

対処：WAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。そして正面の Wan ランプが点灯していることを確認してください。

原因：DHCP リンクが確立していません。

対処：接続サービス事業者が適切に設定されていることを確認してください。（☞「4-2 おまかせ設定」 p.4-3）

対処：「故障かなと思ったら」の他の項目に該当する現象が起きていないか確認し、対処を行ってください。

対処：パソコンを再起動してください。

現象：インターネットへのアクセスが遅くなった

原因：接続先のサーバが混んでいる可能性があります。

原因：接続先のプロバイダやインターネット上の経路が、他の通信で混んでいる可能性があります。

現象：電話の受話器から一切音が聞こえない

原因：電話機の電源が入っていません。

対処：電話機の電源を入れてください。

対処：電話機が本製品に正しく接続されていることを確認してください。

現象：IP 電話が使用できない

原因：IP 電話の設定が正しく行われていません。

対処：IP 電話設定の設定内容が、適切に設定されていることを確認してください。（☞「4-2 おまかせ設定」 p.4-3）

原因：電話機の設定が正しく行われていません。

対処：お使いの電話機の ACR 機能、LCR 機能はオフにしてください。

原因：接続する電話機が対応していません。

対処：一般加入者用の電話機を接続して下さい。ホームテレホンの内線電話機やデジタル電話機等は接続できません。

現象：パソコン内蔵モデムが使用できない

原因：モデムには対応していません。

対処：モデムはご使用になれません。

IP 電話サービスをご利用になる際のご注意

呼び出し音で、IP 電話、一般電話のどちらで発信しているかが確認できます。

- IP電話の場合
  ププププ、トゥルルルル（ププププ音を確認してください）
- 一般電話の場合
  トゥルルルル